

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

# 全国23大学56チーム約280人が参加 大学3年生によるスポーツ政策提言発表大会 「Sport Policy for Japan2018」

## 10月27日（土）～28日（日）、神奈川大学で開催

笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は、日本のスポーツ政策や諸課題に問題意識をもつ大学3年生を対象とした、政策提言発表大会「Sport Policy for Japan2018」（SPJ2018）を開催します。参加チームは、「若者のスポーツボランティアへの意識向上策」や「障害者スポーツ振興」などさまざまなテーマで政策提言を持ち寄り、10月27～28日に口頭発表を行います。事前提出された提言要旨と共に厳正な審査を経て、最優秀賞、優秀賞等が選出・表彰されます。

本事業は今回で8回目となります。SSFは、スポーツ界に寄与する人材の複合的育成を重点テーマのひとつとしており、参加学生が将来的にスポーツ分野の研究者になることを期待するだけでなく、研究者にならずとも「生涯スポーツ振興」の良き理解者として育成され、さまざまな分野において我が国のスポーツ振興をけん引するリーダーとなることを目指し実施しています。

### Sport Policy for Japan2018 概要

- 【主催】 公益財団法人 笹川スポーツ財団  
神奈川大学（会場協力）
- 【日程】 2018年10月27日（土）～28日（日）
- 【場所】 神奈川大学 横浜キャンパス
- 【後援】 スポーツ庁、公益財団法人 日本オリンピック委員会、公益財団法人 日本スポーツ協会
- 【参加人数】 23大学 56チーム 約280名
- 【開催内容】

- ・参加チームは、提言内容をまとめた提言要旨（A4 4枚）の提出と、大会当日に口頭発表を行う。
- ・提言要旨と口頭発表を審査し、最優秀賞・優秀賞・特別賞を決定する。

※ご取材はウェブサイト「聴講申し込みフォーム」からお申し込みいただけます。

<https://www.ssf.or.jp/spfj/2018/tabid/1627/Default.aspx>

SPJ2018



	大学名	団体名	研究タイトル
1	亜細亜大学	石黒ゼミA	母親のスポーツ実施率向上を目指して～保育園の休園日を活用した新規事業の提案～
2		石黒ゼミB	eスポーツから学ぶ新しい教育のかたち
3		石黒ゼミCグループ	ポイント制度の導入によるオリパラ大学連携協定の促進
4	江戸川大学	小林ゼミA	若者のスポーツボランティア意識向上のために～SNSを活用した情報発信～
5		小林ゼミB	首都圏でボール遊びが気軽にできる場所作りプロジェクト～ボール遊びという文化を未来へ～
6	大阪経済大学	相原ゼミAチーム	ゴールデンスポーツイヤーズを契機とした大阪ツーリズムの促進案 ～「ついで観光」による継続的な大阪観光活性化～
7		相原ゼミB	IRとスポーツを融合した新たなエンターテインメント施設による地域活性化策 ～大阪府がオリンピックの負の遺産を解消するための提言～
8		相原ゼミC	2019RWCにおけるオセアニア地域の訪日客に向けたPR促進策 ～オセアニアの地域の訪問客を継続的に獲得するため～
9		田島ゼミナール	絶滅危惧野球～消え続ける野球少年たち～
10		田島ゼミⅡ	大学がスポーツで子供たちを笑顔に～未来のオリンピックスターを発掘～
11	大阪体育大学	富山ゼミAチーム	キャラクターマーケティングを活用した子どものスポーツ実施率の向上施策
12		富山ゼミB	「高知FDロードによる高知創生」
13	神奈川大学	大竹ゼミナール チームJ	スポーツ界におけるLGBTフレンドリーの実現をめざして～東京2020のレガシーとして何を残すか～
14		大竹ゼミナールチームP	BACK TO THE NATURE～ネイチャースポーツの普及と自然公園を活用したプログラム～
15		大竹ゼミナールチームS	登山啓発プロジェクト～安全登山の実現を目指して～
16		小倉ゼミチームE	スポーツイベントで生み出す職場の人とのつながり～ワークエンゲージメントの強化～
17		小倉ゼミチームH	学生ゆるっと運動～心身共に健康～
18		小倉ゼミチームP	Fリーグの新たなカタチ -集客数向上への提言-
19	桐蔭横浜大学	渋谷ゼミチームA	子供の成長を導くグッドペアレンツ～健康で明るい未来への道しるべ～
20		渋谷ゼミチームB	新しい時代にふさわしいコーチングスキルをゲットしよう!
21		田中ゼミHチーム	生徒が楽しくスポーツをするには～指導者と生徒に向けた政策～
22		田中ゼミTチーム	発展途上国や海外の子供達へのスポーツ支援
23	県立広島大学	和田ゼミ	サンフレツリーグ～タイ人向けサッカー観戦&広島堪能ツアーの提案～
24	高知工科大学	前田研究室A	アウトドアスポーツで地域活性化～自然資源の潜在力～
25		前田研究室B	働き方改革を実現するために～必要とされる部活動改革～
26	産業能率大学	小野田哲弥ゼミ	学生の手によるプロ野球イベントの開催～ファームゲーム活性化による地方創生～
27	四国大学	大野ゼミB	部活動における体罰低減を目指して
28	静岡産業大学	香村ゼミナール	中学生の運動習慣改善のために～レクリエーション志向の運動部活動普及に向けて～

	大学名	団体名	研究タイトル
29	順天堂大学	工藤ゼミ	東京2020オリンピック・パラリンピックの後始末 —和食の発展とそれによるインバウンド・ツーリズム戦略—
30		発育発達学・測定評価学研究室	子ども国体—新時代のスポーツフェスティバル—
31	東海大学	秋吉ゼミ	非行少年をスポーツで救え！—総合型地域スポーツクラブを活用した政策—
32		大津ゼミ	社会人に向けた運動促進政策—ウォーキングに新たな価値を—
33		萩ゼミAチーム	総合型地域スポーツクラブの自立を促進する好循環—より良い地域社会に向けて—
34		萩ゼミBチーム	無関心から楽しいに～成人障害者とその介護者に向けた「Spositive」運動～
35	東北学院大学	天野ゼミナール	スポーツが大学の愛着に与える影響
36	東洋大学	山下ゼミA	小学校教員の教え方改革—体育嫌い子どもだけじゃない—
37		山下ゼミB	スポーツを通じた共生社会の実現—汚すスポーツ施設を拠点として—
38	一橋大学	岡本ゼミチームH	インターナショナルサークルプロジェクト—多文化共生のための地域スポーツサークル創設—
39		岡本ゼミチームI	「マイナースポーツの聖地」創出による地域活性化～香川県多度津町をモデルケースとして～
40		チームT	「遊び」教育～子どもに外遊びの楽しさを～
41	北翔大学	千葉ゼミ	北海道における子どもの貧困と体力・運動能力の関係
42	北海道教育大学 岩見沢校	スポーツ経済学研究室	大学生における運動習慣の基盤形成—日常の運動化を目指して—
43	明治大学	澤井ゼミA	黎明期にあるeスポーツの国内普及への戦略
44		澤井ゼミナールB	キャリスタ同窓会～同窓会は地方とJクラブを救うか？～
45		澤井ゼミナールCチーム	やっぱり明治がNO.1プロジェクト
46		高峰ゼミA	身体障害を超えたスポーツ交流の実現に向けて —「障害者スポーツ」という概念なくすイベントの実施—
47		高峰ゼミB	総合型地域スポーツクラブの指導者・後継者不足の解決に向けて —引退後のアスリートの雇用、保育施設との提携を例に—
48		高峰ゼミナールC	体育会学生向け学業支援—統一チケットシステムを用いて—
49	立教大学	松尾ゼミナールA班	特別支援学校における肢体不自由児への「みる」スポーツ支援の確立 ～「みるパラ！」プロジェクト～
50		松尾ゼミB班	働く未婚女性のスポーツ実施率向上にむけた「ゆずプロジェクト」—ウエルネスの観点から—
51	立命館大学	チーム丸山	女子大学生に対するスマートフォンを活用した運動スタイル —Sustainable Activity in the University—
52		長積ゼミ	ストレスを多く抱える大学生の運動頻度向上に関する提案
53	龍谷大学	松畑ゼミA	大学スポーツにおけるドーピング防止活動の実態—知っていて当たり前ドーピング—
54		松畑ゼミB	パラスポーツを普及するために—必要とされる課題・改革—
55	早稲田大学	間野義之ゼミ	スポーツを通じた国際理解教育—エスニックスポーツの教材化に関する提言—
56		武藤研究室	公営競技とギャンブル依存症